

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第144号



2018年9月11日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



## フレッシュマン紹介 No.3 三浦市職労

今年6月に三浦市職員労働組合の執行委員長に選出されました。入庁2年目の5月にNPT再検討会議ニューヨーク行動に参加し、翌月に執行部に入ってから8年間、自分のやりたいこと、興味のあることだけを企画にして、さんざん楽しんできました。

そんな僕は、積極的挑戦主義者です。昨年には、本を自費出版したり、フレスコポールを始めたり、初めてテレビ取材を受けたり。今年も、市役所の合唱部を含め3つの合唱団を掛け持ち。「みうらピースデー2018」では、総合司会、クイズコーナーの企画・製作・進行、ピアノ伴奏。さらに今秋から、小網代の森での管理活動への参加を再開予定。

三浦市には、僕以上の挑戦主義者がごろごろいるんです。そんな魅力的な人たちと魅力的なまちをつくっていきたい。執行委員長という新たな立場で、挑戦し続けています。

三浦市職員労働組合 執行委員長  
三浦市保健福祉部高齢介護課 主任  
松本 智之

## 神奈川労連定期大会に立憲野党が参

9/9(日)、神奈川労連第34回定期大会が建設プラザで行われ、代議員等約200名が参加しました。今回、初めて共産党以外の立憲野党にも招待状を送り、立憲民主党から真山参議院議員、自由党からは鈴木県連代表代行が参加、社民党からは、福島みずほ県連代表のメッセージが届きました。日本共産党からは、畑野きみえ衆議院議員、大山奈々子県議、椎葉かずゆき参議院比例予定候補が、そして遅れてあさかゆか参議院選挙区予定候補が参加し、また委員長・書記局長のメッセージ

も届けられました。討論では、田中事務局長が1年の取り組みを発言しました。討論のまとめでは、地域労組で定着率が悪い中、よこさん合同労組が集団で活動・ミニ学習会で力をつける中、団結力が増し、争議が終わった組合員が次の争議に力を発揮している事や、横三労連が3000万署名の取り組みの中で、年金者組合や全国一般神奈川地本と統一行動に取り組んでいる事が取り上げられ、横三労連の活動が全県を励ましている事を確信できました。

## 神奈川労連 第34回 定期大会



## 合同労組にまたまた労働相談!

9/3(月)、県職労三浦半島支部事務所に、労働相談の電話が入り、藤枝事務局次長が対応しました。合同労組で連絡を入れ、9/8に6人で面談しましたが、横須賀の老舗ベーカリーで働く60代男性で、勤務シフトも知らせず12時間以上働かせ、残業代なし。労働契約書を要求すると、月給をいきなり10万円下げてきたり、ムチャクチャです。何より許せないのは、労働者を人として扱わない姿勢です。ご本人は、8月末で退職しましたが、9/6に渡された解雇通知は7/31付。合同労組では、労基署の力を借りつつ、残業代等122万8千円の支払いを求め、団体交渉を申し入れます。